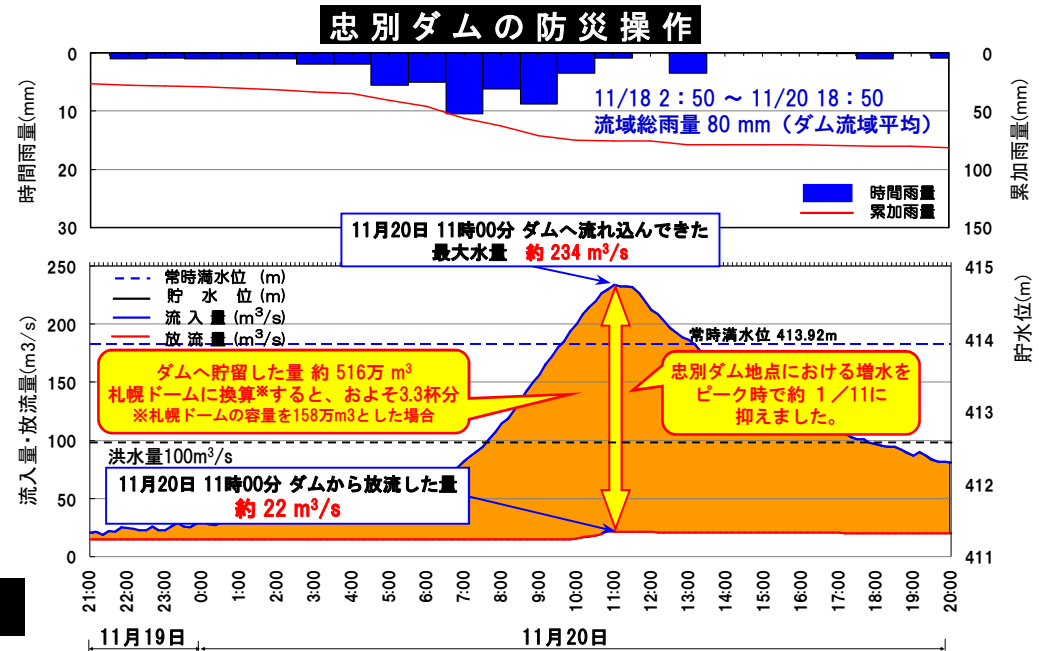
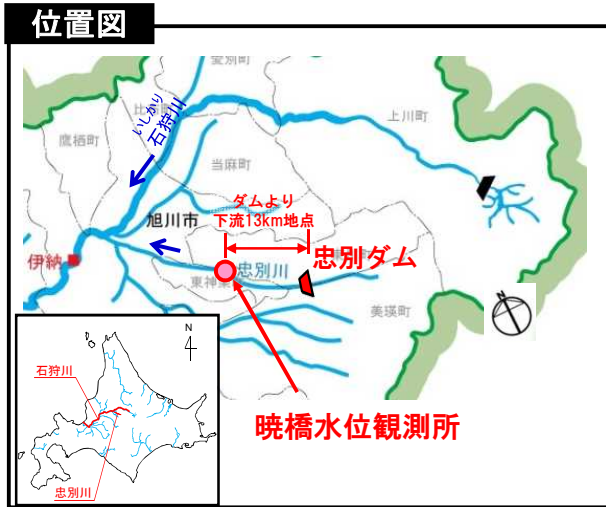


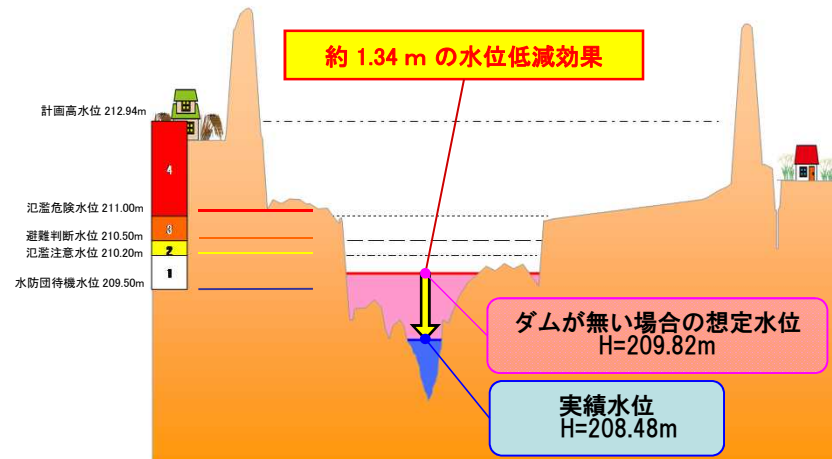
# ダム整備が効果を発揮（北海道 忠別ダム）（国管理）

- 令和2年11月20日、忠別ダムでは、温帯低気圧に伴う降雨により洪水量を超える流入量を観測。
- 忠別ダムの防災操作によって、ピーク時の水量を約1/11に抑え、下流河川の水位低減を図り、下流の東川町(暁橋水位観測所)では、水位を約1.34m低減させる効果があったものと推測されます。
- 仮にダムが整備されていないならば、水防団待機水位※を上回る出水となったことが想定されます。

※水防団待機水位：水防団が待機する目安となる水位。



## 暁橋水位観測所地点における水位低減効果



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。